

全 社 協

Action Report

熊本地震第 14 報

2016（平成 28）年 10 月 12 日

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
Japan National Council of Social Welfare
(全社協 ぜんしゃきょう)

政策企画部 広報室 z-koho@shakyo.or.jp
TEL03-3581-4657 FAX03-3580-5721
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2
新霞が関ビル

熊本県熊本地方の地震が発生して間もなく半年となります。この間の熊本地震における福祉の支援の動き等についての情報をお送りします。

「平成 28 年熊本地震」の被害状況、支援の取り組み

応急仮設住宅は 4,266 戸が着工され、みなし仮設住宅は 9,385 戸が提供されるなど、被災に遭われた方々の生活再建が進められています(9/14 時点)。しかし、いまだに 8 市町村 11 カ所で、213 人の方が避難所での生活を余儀なくされています(10/11 時点)。

全社協では発災後、「平成 28 年熊本地震福祉対策本部」を設置しました(平成 28 年 4 月 18 日～9 月 1 日)。今後も、都道府県・指定都市社協、各種別協議会等との協働により、被災地支援活動を進めます。

■ 社会福祉法人・福祉施設関係

熊本県によると、社会福祉法人・福祉施設関係の被害は、以下のとおりとなっている(9/14 時点)。

- 高齢者関係施設等では、3,354 施設のうち、750 施設で被害を確認。
- 障害者福祉施設では、762 施設のうち、267 施設で被害を確認。

- 保育所等では、1,443 施設のうち、508 施設に被害が生じ、一時的に使用できない保育所等もあったが、5 月 16 日までに全ての保育所等が開所した。
- 児童養護施設・救護施設等においては、14 施設で被害が生じた。

■義援金・支援募金の状況

被災施設の支援に向けて、平成 28 年熊本地震に関わる義援金・支援募金を募集し、支援を実施している。

義援金・支援募金の状況(9 月末時点、万円)

協 議 会 等	金 額	備 考
全国社会就労センター協議会	1,153 万円	平成 28 年熊本地震で被災したセルフ施設・事業所支援のための義援金
保育三団体(全国保育協議会・全国私立保育園連盟・日本保育協会)	9,410 万円	保育三団体被災地支援募金 ※10 月 11 日時点
全国保育士会	1,088 万円	全国保育士会被災地支援スキャンポ募金
全国児童養護施設協議会	1,581 万円	被災地児童養護施設支援募金
全国乳児福祉協議会	479 万円	平成 28 年度熊本地震にともなう災害支援金
社会福祉施設協議会連絡会	4,184 万円	平成 28 年熊本地震にかかわる義援金
全国民生委員児童委員連合会	9,747 万円	平成 28 年熊本地震民生委員・児童委員支援募金

■ 民生委員・児童委員関係

○熊本県・大分県の民生委員・児童委員における把握できた被災状況は次のとおりとなっている(9月5日時点)。

人的被害

死亡	2名
負傷	36名
疾病	15名

建物被害

全壊・大規模半壊	112件
半壊	221件
一部損壊	1,224件

○8月には、被災委員のうち、亡くなられた2名の委員のご遺族に対し、熊本県・熊本市民生委員児童委員協議会を通して弔慰金をお送りするとともに、全国民生委員児童委員連合会役員が現地を訪問し、お見舞いととも委員と情報交換を行った。

○9月30日には、9月5日現在で把握できた被災状況に対し、熊本県・熊本市・大分県民生委員児童委員協議会を通して、被災された民生委員に対し見舞金をお送りした。

■ 社協・ボランティア関係

▶ 地域支え合いセンター支援事務所の開設(熊本県社協)

○熊本県では、被災者の生活再建や自立に向け、総合相談や生活支援、地域交流の促進等を実施し、被災者を総合的に支援することを目的に、15市町村社協で「地域支え合いセンター」を設置することとしている。

○熊本県社協では「地域支え合いセンター支援事務所」を10月3日に開設し、今後、熊本県内15市町村社協に設置される市町村地域支え合いセンターと協働して、応急仮設住宅やみなし仮設住宅等で生活する熊本地震の被災者支援を実施していく。

▶ ボランティア関係

○熊本県によると、熊本地震発生以降、県内・全国から参加したボランティアの人数は115,396人となっている。(10月8日時点 速報値)

○熊本市では4月22日の開設から9月30日までの間に、38,000名を超えるボラ

ンティアが活動に参加した。現在も被災された方からのニーズがあり、ボランティアの力を必要としている。

熊本市社協は、現在、毎週土曜日・日曜日及び祝日を活動日として災害ボランティアセンターの活動を行っている。

なお、10月3日をもって「熊本市動植物園駐車場内」での活動を終了し、10月8日から「熊本市東部浄化センター内」で活動を再開している。

○益城町では4月21日の開設から9月30日までの間に、32,000名を超えるボランティアが活動に参加した。

益城町社協は、現在、毎週金曜日・土曜日を活動日として災害ボランティアセンターの活動を行っている。

○そのほか、市町村の災害ボランティアセンターの活動日、募集については、下記の表及びホームページから確認されたい。

各市町村ボランティア受付について

市町村	活動日、募集範囲等
熊本市	全国の方(土日祝日に活動)
西原村	全国の方(土日祝日に活動/事前申込制/団体は電話登録)
益城町	全国の方(金土に活動)
大津町	九州(自家用車移動が可能)の方(主に土曜に活動/登録制)
菊陽町	県内の方(日曜に活動/登録制)
南阿蘇村	九州の方(ニーズがあり次第活動)
南阿蘇村 (立野サテライト)	九州(日帰りできる範囲)の方(ニーズがあり次第活動)
御船町	九州の方(事前予約制)
宇土市	県内の方(登録制)
宇城市	九州の方(登録制)
嘉島町	九州(自家用車移動が可能)の方(登録制)
甲佐町	県内の方(登録制)
菊池市	市内の方(登録制)
合志市	市内の方(登録制)
山都町	町内の方(登録制)

「被災地支援・災害ボランティア情報」

<http://www.saigaivc.com/>

下記のサイトも活用ください。

◆ 熊本県ホームページ

<http://www.pref.kumamoto.jp/Default.aspx>

◆ 「熊本県災害ボランティアセンター特設サイト」

<http://kumamoto.vc/>

◆ 熊本県社会福祉協議会ホームページ

<http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/>

◆ 熊本県ボランティアセンターtwitter

<https://twitter.com/kumavc>

◆ 熊本県災害ボランティアセンターFacebook

<https://www.facebook.com/kumashakyo/>